



令和7年度第62回福岡市民芸術祭参加

福岡市医師会オーケストラ 第13回定期演奏会

指揮／伊藤 博仁 Hiromi Ito

Program

シューベルト

交響曲第5番変ロ長調

ラヴェル

ラ・ヴァルス

ショスタコーヴィチ

交響曲第5番ニ短調

Fukuoka City Medical Association Orchestra

2025.

11/9

日

開場 13:30 開演 14:00

アクロス福岡

福岡シンフォニーホール

TICKET/1,500 円(全席自由) 中学生以下無料

未就学児のご入場はご遠慮ください(但し親子鑑賞室あり。要予約)

チケット取扱所 イズタバイオリン クレモナ楽器 ムジカテラシマ

アクロス福岡チケットセンター TEL 092-725-9112

アクロスWEBチケット <https://www.acrosticket.jp>

チケットぴあ <http://t.pia.jp/> (Pコード: 302635)

主催者連絡先／福岡市医師会オーケストラ第13回定期演奏会 事務局
fmo.concert@gmail.com

主催／福岡市医師会オーケストラ <http://fmao.sakura.ne.jp/>

共催／福岡県オーケストラ連盟 福岡県 福岡市

(公財)アクロス福岡 (公財)福岡市文化芸術振興財団

後援／福岡市医師会 福岡県医師会

福岡市医師会オーケストラはSOS子どもの村福岡JAPANの活動を応援しています

<出演者への花束やプレゼントはご遠慮下さい 受付窓口は設置していませんので、予めご了承くださいませようお願い申し上げます>

音楽監督・指揮 **伊藤 博仁** Hiromi Ito

福岡市に生まれ3歳よりバイオリンを始める。九州大学理学部を卒業後、九州交響楽団に入団。在団中に文化庁在外研修員としてドイツ、フランスに留学。帰国して九州交響楽団のコンサートマスターを務めた後渡米。インディアナ大学、北イリノイ大学で修士課程を修了した後バッファロー・フィル、ボルティモア交響楽団に在籍。続く19年間はインディアナ州フォートウェイン・フィルのコンサートマスター、またほぼ同時期にアイオワ州デモイン・オペラでもコンサートマスターを務める。傍らシカゴ交響楽団に客演奏者としてしばしば招かれ、10年に渡り定期演奏会、演奏旅行、レコーディング、室内楽演奏会などに参加した。

ソロ、リサイタル、室内楽、ゲスト・コンサートマスター、オーケストラ・コーチ、音楽大学での指導など活動は多岐に及び、日本、アメリカだけでなく、東西ヨーロッパ、ロシアなど各地で演奏を行ってきた。2012年秋からは本拠を日本に移し、指揮やバイオリン、室内楽の指導を続けている。

福岡市医師会オーケストラには創設時から協力し、音楽監督としてこのオーケストラの基盤を整え短期間のうちに軌道に乗せることに貢献。2013年11月の第1回定期演奏会ではアメリカの作曲家ハワード・テロル氏が作曲し伊藤氏に献呈した「バイオリン協奏曲」を世界初演した。長い演奏経験で培われた音楽への深い理解と豊富な知識、高度な技術に裏打ちされた的確な指導ぶりは団員から高く評価されている。

福岡市医師会オーケストラ Fukuoka City Medical Association Orchestra

福岡市医師会オーケストラは、福岡市医師会会員有志が中心になって2013年1月に結成されたアマチュア・オーケストラで、福岡市医師会館を本拠地として活動しています。団員は医師会会員のほか医療関係者およびその家族・友人などで構成され、年齢も20代から80代までと幅広く、顔ぶれもキャリアも様々です。設立以来、音楽監督の伊藤博仁氏とトレーナーの村里修二氏から一貫した指導を受けています。

年に1回の定期演奏会の他に、医師会や学術集会などでの依頼演奏や団内での室内オーケストラ発表会などの活動を通してさらに音楽の幅を広げております。今回も皆さんに楽しんでいただける演奏をお届けできるよう練習を重ねています。第13回定期演奏会に足をお運びいただきますよう、お待ちしております。

